

## 東日本大震災

# 神戸医療生協支援ニュース

2011年3月13日①

(連絡先) 神戸医療生協本部 TEL (078) 641-1651 FAX (078) 641-1654

## 東日本大震災

### 神戸医療生協 支援対策本部を設置しました

TV等でご存知のとおり、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の被害は日を追うごとに、その凄惨さが明らかになっています。神戸医療生協では、地震発生直後より情報の収集と全日本民医連、兵庫民医連、日本医療福祉生協連からの連絡や指示にもとづいて、必要な支援を具体化してきました。3月13日の「つどい」終了後に、1回目の「神戸医療生協東北地方太平洋沖地震被災地支援対策本部会議」を開催し、本部長・道上理事長、事務局長・板崎専務のもとで、支援体制を強化することを確認しました。

### 医療支援チーム(第1班)は、すでに宮城にむけ出発

12日午後5時、尼崎医療生協・神戸医療生協(番町・安達師長)の医療支援チーム(医師1・看護2・事務2)が宮城にむけ出発、現地入りしています。13日朝には、神戸健康共和国支援チーム(3名)が現地にむけて出発しています。全日本民医連からの指示で、支援先は「坂総合病院」(宮城県塩釜市)となっています。

### 「被災者支援のつどい」を開催

「50周年フェスタ」の開催を協議し、「被災者支援のつどい」として開催。1万人以上の参加で、1,023,372円(震災復興長田の会:新長田駅前分含む)の義捐金が寄せられ、「親戚が被災している。何もできないのでこのような取り組みをしてもらいたい」「自分のことのように心配、少しでも役にたてれば」(以上、参加者)、「開催については迷ったが、多くの方が応援してくれうれしかった」(職員)「開催の訴えに感動した」(組合員)などの声が寄せられました。

### 明日からの取り組み

第1回本部会議で、次の取り組みを確認しました。①義捐金を全職員・全組合員をはじめ、広く訴える ②職員へ訴え、現地への「支援チーム」派遣を組織する。現地からの支援要請や情報も刻一刻と変化しています。対策本部事務局で対応しながら、情報の発信と必要な支援情報を発信します。現在の情報から、支援物資の受け付け窓口は当面、設置しないことを確認しています。